



お元気ですか
志村 たかよし です

第451号 2009年7月19日

日本共産党中央区議団

中央区 築地 1-1-1
電話 3546-5563
FAX 3546-9570

都議選 自公政治への批判票が、民主党に集中 都議会第1党に
日本共産党は、激戦の中、8議席を獲得

日本共産党が、キャスティングボードを握る!?

東京都議選は、7月12日、投票がおこなわれました。

今回の選挙で、日本共産党は、「築地市場移転ストップ」
「大型開発優先の都政から暮らし応援の都政の実現」

をめざし、訴えてきました。
これまで民主党が、「石原与党」として自民党、公明党といっしょになって福祉切り捨てをおこなってきたにもかかわらず、マスコミは、「自民・公明の与党」対「野党の民主」とのたたかいと報道してきました。

■都議選の党派別当選者数	当選者数			
	計	候補者数	改選時	前回当選
共産党	8	40	13	13
民主党	54	58	34	35
自民党	38	58	48	48
公明党	23	23	22	23
ネット	2	5	4	3
社民党	0	2	0	0
諸派	0	13	1	1
無所属	2	22	3	4
計	127	221	125 <small>欠員2</small>	127

「自民か民主か」の「政権選択」

論が吹き荒れた激しい選挙戦で、日本共産党は、議席を13議席から8議席へと後退させました。

しかし、日本共産党と手を組まなければ、民主党は過半数(64)を握れない状況です。

公明党と手を組んで過半数を取ったら大きな批判を浴びるでしょう。民主党が「自民党と対決」するためには、日本共産党と行動しな

加藤博司さん、健闘及ばず。中央区は民主党

中央区では、日本共産党の都議候補加藤博司さんは「築地市場移転ストップ」「75歳以上の医療費ゼロ」「保育園の待機児ゼロ」などの政策を訴えてきました。

加藤さんの立候補表明は、告示の1ヶ月前という出遅れでしたが、前回より得票を569票伸ばし

ければなりません。

都議会で日本共産党が「キャスティングボードを握る」ような新しい構図が生まれたのです。

民主党は、築地市場「移転」について、「強引な移転に反対」「現在地再整備の再検討」などとあいまいな表現をしています。

民主党が、日本共産党とともに、築地市場「移転」中止・現在地再整備、新銀行東京からの撤退、福祉充実などに取り組むことができるとのかがどうか、注目されます。

(11.1%増) 4896票獲得しました。

中央区では、自民党が議席を失い、区議を2年で辞職した岡田氏が当選しました。

岡田氏は、後期高齢者医療制度導入に賛成するなど福祉削減、区民負担増に賛成した議員でした。

東京都議選についての志位和夫党委員長の会見



記者会見する志位委員長
＝12日午後11時45分

日本共産党の志位和夫委員長は12日、東京都議選の大勢が判明したことをふまえて、記者会見でつぎのようにつげました。

一、日本共産党の候補者を支持してくださいと多くの都民のみなさん、奮闘してくださいと支持者、後援会員、党員のみなさんに心からの感謝を申し上げます。

一、わが党は、この選挙を、自公民「オール与党」か日本共産党かの選択を訴えてたたい、福祉、医療、教育など、切実な都民要求の実現、税金の無駄づかいの一端を求めてたたいました。

私たちの政策的な訴えは、都民の願いにかなったものだったと確信しています。新しい都議会で、公約実現のために、都民の運動と共同して全力をつくす決意です。

一、「自民か、民主か」を押し付ける「政権選択」論が大規模に持ち込まれたことは、わが党にとって逆風となって作用しました。

これに対して、わが党は、ほんとうの政党対決の構図がどこにあるかを都政、国政で押し出し、私たちの声が届いたところではわが党への共感と支持を広げました。

しかし、私たちの訴えを全都民的な規模で届けるにはいたりませんでした。

こうしたもとで、江東区で議席を奪還したものの、全体として議席を減らしたことは、残念です。



同時に、開票はまだ途中ですが、得票では2007年の参院選の比例票を上回り、4年前の都議選の得票をほぼ維持できたと思われるます。

難しい条件のもとで獲得した得票は、今後にとっての重要な足かりとなるものと考えます。

一、都議選の結果をよく分析して教訓を引き出し、それを生かして目前に迫った総選挙のたたいいは必ず前進をはたす決意です。

(「しんぶん赤旗」7月13日付より)

「市場移転」賛成の自民都議候補を応援した区長を批判 (7月14日の企画総務委員会で)

築地市場「移転」問題が、大きな争点の一つとなった今回の都議選。

当初、中央区の3候補は、各アンケートにたいして「移転反対」を表明していましたが、区長の応援を受けていた自民党候補者は、7月6日付の朝日新聞で「移転賛成」を表明しました。

私(志村)は、都議選2日後の7月14日に開かれた企画総務委員会で、「移転反対・現在地再整備」にたいする区長が、「移転賛成」を意思表示した候補者を応援したのは、多くの区民が「移転反対」を求めている自治体の長として適切でなかったと厳しく批判しました。